

市民政策提案書

平成 27 年 8 月 24 日

苦小牧市長 岩倉博文様

氏名 笹森 晃



提案者（代表）

苦小牧市民参加条例第 17 条第 1 項の規定に基づき、次のとおり提案します。

1 政策提案の名称

「非核平和都市条例」が制定されて 13 年を経過したが、条例を積極的に PR し、街づくりに積極的に活かしてこなかったことを反省し、市として、また市民として何ができるのか、学び、考え、対話する場を設ける。

2 提案の理由

「非核平和都市条例」が制定されて 13 年を経過したが、条例を積極的に PR し、街づくりに積極的に活かしてこなかったことを反省し、市として、また市民として何ができるのか、学び、考え、対話する場を設ける。

3 提案の内容

非核平和都市について識見を有する者を呼び、市民代表者などとともに、現在日本が抱える諸問題、本市が取り得る政策などを話し合う場（フォーラム）を開催する。そして、これに広く市民の参加を求めていく。

さらに、他市の参加を求めていくことで、条例の理念を波及させることができる。（条例第 3 条）

4 予想される効果

道内唯一非核平和都市条例を持つ本市にふさわしい取組みであり、また、これによって今後どのような施策を進めるべきか参考になる。さらに、他市にも波及効果を持つと考えられる上、それが本市の PR につながり、街の活性化にも資すると思われる。

5 その他参考資料等

なし



回答期限

平成 27 年 11 月 24 日(火)